第７９回全日本フェンシング選手権大会（団体戦）開催要項

１　主　　催　公益社団法人日本フェンシング協会　　国富町　　国富町教育委員会
日本のひなた宮崎国スポ国富町実行委員会

２　主　　管　宮崎県フェンシング協会

３　後　　援　宮崎県　宮崎県教育委員会　公益社団法人宮崎県スポーツ協会
日本のひなた宮崎国スポ・障スポ実行委員会

４　期　　日　令和８年１２月１８日（金）～１２月２０日（日）　（３日間）

５　会　　場　アリーナくにとみ
〒880-1101　宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 11895 番地

６　日　　程　※詳細な競技タイムスケジュールは別途プログラム掲載に合わせて発表します。

期　　間	開始時間	実施概要
１２月１７日（木）	１３：３０ １４：３０ １５：３０	技術委員会会議 審　判　会　議 監　督　会　議
１２月１８日（金）	９：００ １７：３０	男子エペ・女子フルーレ 表彰式（予定）
１２月１９日（土）	９：００ １７：３０	男子フルーレ・女子サーブル 表彰式（予定）
１２月２０日（日）	９：００ １７：３０	男子サーブル・女子エペ 表彰式・閉会式（予定）

７　**競技規則**
国際フェンシング連盟（FIE）試合規則及び（公社）日本フェンシング協会試合規則の最新版を準用するが競技方法については次項に定めるルールを適用する。
試合開始 10 分前までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること。

８　**競技方法**
(1)　男子フルーレ・エペ・サーブル／女子フルーレ・エペ・サーブル
①　試合方式はエリミナシオン・ディレクト方式とする。
②　各チームは監督１名・コーチ１名及び選手３名で構成され、場合によっては補欠選手１名がこれに加わる。なお、選手が監督・コーチを兼ねることができる。
③　３位決定戦を行う。
(2)　本大会に出場する選手は、主催者の用意する用意する「ゼッケン」を後ろ足大腿部に縫い付けて出場すること。
(3)　対戦は１名３分間の９試合リレー方式。４５本先取とする。時間終了時の扱いはＦＩＥ規則による。
(4)　コールは試合開始３０分前とする。
(5)　準々決勝よりビデオ判定器を使用する。
(6) 対戦無意欲（ノン・コンバティビテ）の適用については以下を適応する。
・2025 年 12 月 23 日付「FIE 競技規則（t. 124）の変更に伴う大会への適用について（改訂）」

９　参加資格

(1)　全ての参加選手・監督及びコーチは令和８年度（公社）日本フェンシング協会登録を９月末までに申請済の者であること。

(2)　２０１３年以前に生まれた者とする。（２０２７ＪＯＣ杯カデの部・出場対象年齢）

(3)　選手及び監督・コーチ等は同種目・同種別において複数のチームに属することはできない。

(4)　高校生以下のチームには責任者（監督・コーチ）のベンチ入りを必須とする。

(5)　１団体につき外国人１名を登録することができる。

(6)　（公社）日本フェンシング協会 登録規程を確認すること。

(7)　参加区分・出場チーム数は下表のとおりとする。

※都道府県支部の出場者は、各ブロック予選を通過したチームに出場を認める。

参加区分	ブロック等　内訳	出場チーム数					
		MF	ME	MS	WF	WE	WS
北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	2	2	2	2	1
北関東	茨城、栃木、群馬、埼玉	2	1	1	2	1	1
南関東	千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	2	3	2	2
北信越	新潟、富山、石川、福井、長野	1	1	1	2	1	1
東海	静岡、愛知、岐阜、三重	2	1	1	2	1	2
近畿	滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫	2	1	2	2	2	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	1	2	1	1
四国	徳島、香川、愛媛、高知	1	1	1	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	1	1	2	1	2
推薦	前回大会１～４位のチーム（４チーム）	4	4	4	4	4	4
推薦	日本学生フェンシング連合推薦チーム	7	6	6	7	6	6
推薦	全国高等学校体育連盟推薦チーム	2	1	1	2	1	1
開催地枠	宮崎県	1	1	1	1	1	1
合　計		32	24	24	32	24	24

(8)　本戦における種目毎の出場チーム総数を確保するため、当該総数に満たない場合の補充枠として、本協会強化本部による推薦枠を設けるものとする。
ただし、推薦されるチームは、本大会予選開催時に、３名以上の選手が日本代表として国際大会等への派遣と日程が重複したことにより、予選に参加できなかったチームに限る。

１０　表　　彰

(1)　賞　状：３位まで授与する。

(2)　優勝杯：授与する（持ち回り）

(3)　メダル：各選手に対し　優勝チームに金メダル、準優勝チームに銀メダル、３位チームに銅メダルを授与する。

１１　用　　具

(1)　ＦＩＥ競技規定(t)

・選手は、自己責任のもとに、また危険を承知で武器、用具、ユニフォームを使用してフェンシングを行う(t.20)。

・「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・衣服を着けて戦う。選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」このことを十分に理解して試合に臨むこと。また、フェンシングの競技会に出場するという単純な事実により、フェンサーは規則と審判の判定を遵守し、審判員団メンバーに対して敬意を著し、主審の命令と禁止命令に良心的に従う事を名誉にかけて誓う(t.112)。

・2018 年 9 月 6 日付「胸部保護具他に関する規則適用について」

・2019 年 9 月 10 日付「電気サーブル用グローブに関する規定ついて」

・2021 年 12 月 2 日付「FIE 用具規定(m)の変更に伴う大会の適用について(補足)」

・2024 年 1 月 22 日付「FIE 用具規定(m)の変更に伴う 大会の適用について(改訂)」

・2025 年 12 月 23 日付「FIE 競技規則（t.124）の変更に伴う大会への適用について（改訂）」
・2026 年 2 月 2 日付「FIE 規則の更新及び競技規則（t.20）及び（t.131）の変更に伴う大会への適用について」

(2)　用具検査は、次の日程で行う。

検査日時	実施種目	検査対象用具（提出上限数）
12 月 17 日（木） 10：00 ～ 16：00	男子エペ・女子フルーレ	・剣　（４本） ・ボディーワイヤー　（３本） ・メタルジャケット　（２着） ・マスク　（２個） ・マスクケーブル フルーレ・サーブル　（３本） ・電気サーブル用グローブ　（２個） 〃　カフ　（２個） ・グローブ　（２個）
12 月 18 日（金） 8：00 ～ 競技終了	男子エペ・女子フルーレ 男子フルーレ・女子サーブル	
12 月 19 日（土） 8：00～競技終了	男子フルーレ・女子サーブル 男子サーブル・女子エペ	
12 月 20 日（日） 8：00～競技終了	男子サーブル・女子エペ	

※剣、ボディワイヤー、メタルジャケット、マスク、マスクケーブルの検査対象用具の量は、それぞれの種目ごとの選手１人当たりの上限個数とする。
※ユニフォームはＦＩＥ公認８００Ｎ、マスクはＦＩＥ公認１，６００Ｎ以外使用できない。２０１８年９月６日付けの規則を適用する。

１２　参 加 費　１種目２０,０００円（保険料含む）　※振込手数料は参加者負担とする。

１３　参加申込み

(1)　申込み期間
全ての参加チームは１１月１０日（月）～１１月２０日（金）にエントリーを完了すること。

(2)　Ｗｅｂ登録によるエントリーは、２０２６年１１月２０日（金）までに以下リンク先よりエントリー手続きをする事。
http://fencingsystem.jp/fes/

(3)　新規団体編成チームによる参加申し込みは、「第 79 全日本（団体戦）本大会申込書」を所定の方法で提出すること。（別途 HP 上にフォーム掲載）
①　申込開始期日（１１月１０日）以前での申込はできない。
②　期日を過ぎた申込は一切受付できない。
③　事前に協会登録を済ませた選手のみがエントリー出来る。
※申請内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにて連絡すること。
④　Ｗｅｂ登録による協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルを参照すること。
※http://fencingsystem.jp/fes/manual/
※団体登録は予選会までに行なうこと。入金後の返金はいかなる場合も行わない。
⑤　参加上の注意
1)参加選手は、大会における参加選手の写真及びデジタルデータについて、FJE または FJE が使用を許可した先が使用することを了承するものとする。
2)エントリー完了後に出場を辞退・棄権・メンバーの変更をする場合、当該出場種目開始日の２４時間前までに 14 及び 15 の手続きを完了すること。
3)申込後いかなる事由があっても参加費は支払うこと。参加申し込み後の返金は行わない。
4)都道府県内において所属の違う選手同士で新チームを編成し予選会に出場する場合は、**６月３０日又はブロック予選申し込み締切日のいずれか早い日までに**、（公社）日本フェンシング協会へ「第 79 回全日本（団体戦）新規団体申請書」を所定の方法で提出し承認されなければならない。
※支部をまたぐ団体編成や、既存の団体に他の所属先選手を加えて申請すること、高体連、日学連所属の選手は他校・一般クラブとの新規団体編成は不可。

5)本大会のベンチに入る監督・コーチは、次のコーチ資格取得修了者のみを認める。
JOC ナショナルコーチアカデミー、JSPO 公認フェンシングコーチ 4、同３、同 1、
同スタートコーチ、FIE コーチアカデミー

１４　チーム出場枠数・辞退・棄権の手続き

(1)　参加申込後、やむを得ない事情により出場を辞退・棄権する場合は、当該出場種目開始日の２４時間前までに、指定の棄権届を所定の方法で提出すること。
棄権届は１２月１０日（木）１７：００までは、①日本フェンシング協会競技会　及び　②日本のひなた宮崎国スポ国富町実行委員会事務局の双方へメールにより、当日は技術委員会へ棄権届書面を提出すること。

(2)　申し出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度全日本選手権の当該ブロックの出場数を当該数減ずることもある。

(3)　推薦された団体（前大会４位までを含む）は、申込期限までに参加申込の手続きをすること。出場しない場合は、必ず（公社）日本フェンシング協会に連絡すること。

(4)　各ブロック等に付与された出場チーム数に参加チームが満たない場合は，各ブロックの責任者は出場枠の返上を速やかに申し出ること。

(5)　協会未登録及び登録手続き中（未済）の者及び参加申込期間を過ぎての申込は認めない。

(6)　各ブロックの出場数は、前年度のブロック予選出場実績及び本大会出場実績により決定する。

１５　メンバーの変更

(1)　参加申込後、やむを得ない事情によりメンバーを変更する場合は、当該種目開始日の２４時間前までに指定の変更届を所定の方法で提出すること。
変更届は１２月１０日（木）１７：００までは、①日本フェンシン協会競技会　及び　②日本のひなた宮崎国スポ国富町実行委員会事務局の双方へメールにより、当日は技術委員会へ変更届書面を提出すること。

(2)　提出された「変更届」については、技術委員会が協議しこれを処理する。

(3)　前記（１）に違反したものについては、変更を認めない。

１６　組合せ抽選会

(1)　期日　令和８年１１月２９日（日）１３：００～１５：００

(2)　会場　〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町４番２号　Japan Sport Olympic Square 内会議室
公益社団法人日本フェンシング協会

※（公社）日本フェンシング協会の責任抽選とする。

１７　傷害保険

参加選手に対して、競技開催日８時３０分以降，競技終了までスポーツ保険を付保する。
発生した傷害についての補償はスポーツ傷害保険の範囲とする。

１８　ドーピング検査

(1)　本競技会は、日本ドーピング防止規定に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は，競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規定にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。

(2)　未成年者である本競技会参加者のエントリーにおいては，上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。

(3)　本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合，帰路の移動等個人的諸事情よりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規定に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

(4)　日本ドーピング防止規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(http://www.playtruejapan.org)にて確認すること。

(5)　アンチ・ドーピングに係る基礎知識の習得に「ADeL」というｅラーニングのページが掲示されていますのでご活用ください。

１９　宿泊・弁当申込等

詳しくは「宿泊・弁当のしおり」を参照のこと。
※後日（公社）日本フェンシング協会公式ホームページで公表する。

２０　練習会場

１２月１７日（木）～ １２月２０日（日）までの４日間を準備する。
※練習会場内での各団体が持参した電気審判器を使用しての練習は、安全面確保のため原則禁止。

２１　地方予選

(1)　各支部は、同一ブロック内の支部と協議のうえ地方予選またはブロック推薦等選考を実施し、令和８年１０月３０日（金）までに開催支部より（公社）日本フェンシング協会競技会宛に参加者名簿を含む結果を報告すること。
(2)　出場種目の制限はしない。
(3)　地方予選の際、必ず参加者の協会登録証を確認すること。予選会当日時点の未登録・未払いの場合いかなる結果であっても認めない。

２２　大会期間中の肖像権等

大会期間中に撮影された写真は、日本のひなた宮崎国スポ国富町実行委員会又は国富町が作成する報告書・広報誌・ホームページ等に掲載されることがある。

２３　参加上の注意

(1)　会場内での練習・レッスン時の服装について
①レッスンを行う監督・コーチは、コーチ用プロテクター、フェンシンググローブ、長ズボン、マスクを着用してください。詳細は通知を確認すること。
②レッスンを受ける選手は、必ずマスク、グローブ、胸部プロテクター、胴体と肩を覆う上衣、膝上 10cm までを覆う下衣を着用してください。
・2017 年 6 月 19 日[通知]競技における安全に関する遵守事項の徹底について（補足）
・2017 年 5 月 30 日[通知]競技における安全に関する遵守事項の徹底について（装具に関する緊急通達）
(2)　**競技区域内（監督選手待機所及び各ピスト）に立ち入る監督及びコーチは、長ズボン、胴体と肩を覆う上衣、つま先の覆われたシューズを着用すること。短パン・サンダル・スリッパ等での入場は不可。**
(3)　ベンチ内の撮影については三脚を使用し、固定して撮影することのみ可能とする。手持ちでの撮影は一切不可。

２４　大会に関する問合せ先・各届け出提出先（大会事務局）
※必ず下記２つの連絡先に同時に送付してください。
件名に「全日本団体戦問い合わせ」を入れること

(1)　主催競技団体
〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町４番２号　Japan Sport Olympic Square
公益社団法人日本フェンシング協会
メールアドレス：kyougikai@fencing-jpn.jp
(2)　開催地
〒880-1101　宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 11895 番地（アリーナくにとみ）
日本のひなた宮崎国スポ国富町実行委員会事務局（国富町教育委員会 社会教育課 国スポ対策係）
TEL 0985-75-0757　FAX 0985-75-9439
メールアドレス：koku-spo.fencing@town.kunitomi.miyazaki.jp

以上